

報道関係各位

富谷市を実証フィールドにデジタルによる産学官連携プロジェクト

# 「T3 みちのく協議会」設立

～とみや つなぎ つながれ みちのく協議会～

“産業も暮らしもデジタルで豊かなまち・とみや”の構築と東北・全国へ発信

宮城県富谷市（以下「富谷市」）は、アクセンチュア株式会社、東北大学、宮城大学、株式会社ミヤックスとともに、アドバイザーに宮城県を迎え、富谷市を実証フィールドに、産学官の連携とデジタルの活用により、産業振興、人材育成、地域活性化、定住人口増加等につながる取組を実施することとし、「とみや つなぎ つながれ みちのく協議会（略称：T3 みちのく協議会、以下「協議会」）」を、令和6年11月25日に設立いたしました。

富谷・黒川地域は、仙台市に隣接する立地環境や道路交通の利便性を生かして、定住人口増と製造業を中心とした企業の集積に継続して取り組んできたことにより、著しい発展を続けてまいりました。

富谷市においては、2016年に工事完成し、大規模会員制倉庫店や半導体関連企業等が立地している高屋敷工業団地（約21ha）、2022年に造成を開始してから短期間で完売した高屋敷西工業団地（約36ha）への半導体関連企業の工場建設が進行中であるとともに、約200ヘクタールの国内でも大規模な工業用地である成田二期北工業団地の整備促進に取り組んでいます。

また、仙台北部中核工業団地及び大和リサーチパークへの製造業の立地・事業拡大など、今後も富谷・黒川地域における半導体をはじめとした製造業の企業立地に大きな期待が高まっています。

こうした富谷・黒川地域における企業立地と事業拡大は、本市の将来像である「住みたくなるまち日本一 100年間ひとが増え続けるまち」の実現に向けて大きな好機と捉えています。

す。産業の振興、雇用の創出、人材育成、地域活性化、定住人口の増などへつながるよう、取組をさらに加速させるため、産学官連携による協議会を設立したものです。

本協議会は、デジタル技術を活用して、「製造業をやりたくなるまち富谷」、「移住・定住したくなるまち富谷」に向けて活動し、「100年間ひとが増え続けるまち富谷」の実現を目指すとともに、富谷・黒川地域の更なる発展を目指します。

さらには、協議会の活動及び実績を積極的に発信することにより、東北はもとより日本全国へ、“産業も暮らしもデジタルで豊かなまち・とみや”の成功モデルを広げてまいります。

## 【名称】

とみや つなぎ つながれ みちのく協議会 ※略称 T3 みちのく協議会

富谷発の地域未来を見据え、産業と教育と生活、人と人、地域と地域をつなぎ、市民のものとして自律的に東北へ広がる願いを込めたもの。

<b>T</b>	<b>とみや</b>	富谷発の地域の未来を見据え
<b>T</b>	<b>つなぎ</b>	産業と教育と生活、人と人、 地域と地域をつなぎ
<b>T</b>	<b>つながれ</b>	市民のものとして自律的に 東北に広がる願いを込めて
<b>みちのく協議会</b>		略称： T3みちのく協議会

## 【幹事会員・アドバイザーとその役割】

### ●幹事会員

#### ・富谷市

産学官の連携とデジタル技術の活用により、産業の振興や人材育成、地域の活性化、定住人口の増加へつながる活動のフィールドを提供するとともに、本協議会の活動・実績を、県内はもとより東北地方、日本全国へ、積極的に発信する。

#### ・アクセント株式会社

製造業のDXの加速および生産性向上を支援するソリューションを提供するほか、スマートシティの知見や実績を生かした市民生活の向上に資する活動も行います。さらに、教育分野におけるデータを活用したデジタル人材育成支援や地域課題の解決に取り組み、

地域の持続可能な成長に貢献します。なお、2023年6月にアクセンチュア・アドバンス  
ト・テクノロジーセンター仙台を開設（翌年6月に仙台市青葉区内で移転・拡張）、2024  
年6月には宮城県と県内におけるデジタル・データ活用推進に関する連携協定を締結し  
ています。

・東北大学

学術的な専門家の知見を提供し、産学官連携による幅広いアプローチを実現します。ま  
た、富谷市での実績を基に、宮城県や東北地方での横展開をサポートし、地域全体の発展  
を後押しします。

・宮城大学

連携協定のもとでの数多くの活動を基盤に、住環境整備の支援を通じて、地域の魅力を  
高め、定住促進を図ります。また、地域活性化を目指し、教育領域をはじめとする幅広い  
プロジェクトを展開するとともに、地元企業向けのデジタル人材育成にも注力します。

・株式会社ミヤックス

産学官連携等のノウハウを活かし、産業振興、教育・人材育成、住環境整備が共につなが  
り、円滑に推進されるよう地域の潤滑油として支援します。また、地域で展開している学  
生向けデジタル時代の人材育成プログラムを提供し、地域の未来を担う人材を育成しま  
す。

●アドバイザー

・宮城県

本協議会が目的達成のために行う活動や運営に対し、必要に応じて助言等を行う。

**【活動事項】**

- ・「製造業をやりたくなるまち富谷」に向けた活動に関すること。
- ・「移住・定住したくなるまち富谷」に向けた活動に関すること。
- ・その他、目的の達成に必要と認める活動

**【問い合わせ先】**

富谷市企画部企画政策課

〒981-3392 宮城県富谷市富谷坂松田 30 番地

Tel.022-358-0517 E-mail [kikakuseisaku@tomiya-city.miyagi.jp](mailto:kikakuseisaku@tomiya-city.miyagi.jp)